

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社大仙こまちパワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	秋田県大仙市協和稲沢字台林16-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は秋田県大仙市に本社があり、グループ会社である「株式会社大仙バイオマスエナジー」で発電したFIT電気(バイオマス)を地元公共施設等に売電しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年08月01日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.komachi-power.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.009	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.397	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO₂排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	446	97.98%
(FIT電気)	-	-	441	97.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様に合わせた省エネのご提案等を行っていきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズの実施をしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	大東ガス株式会社 代表取締役社長 清水 宏之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字西1081番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者同士でバラシンググループを形成して電力を調達し、埼玉県を中心に、東京都内においても電力小売事業を行っています。 (現時点では都内において特別高圧の実績はありませんが、特別高圧も含めて事業展開を図っております。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務企画部エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	049-259-1139
		ファクシミリ番号	049-259-3020
		電子メールアドレス	denki@daitogas.co.jp
公表の 担当部署	名称	総務企画部エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	049-259-1139
		ファクシミリ番号	049-259-3020
		電子メールアドレス	denki@daitogas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月22日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社1階受付前書棚スペース				
		所在地: 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字西1081-1				
		閲覧可能時間 平日 8:30～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.62	0.44

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.645	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.277	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- お客さまの省エネ意識に貢献できるよう、インターネット上の会員制サービスにおいて電力使用量等のデータの見える化を推進しております。
- お客さまに省エネに資する情報提供を心がけるとともに、省エネ意識の向上、節電の呼びかけを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- 社内全体で、夏場のエアコン設定温度上げ、不要時の室内照明消灯など、省エネ意識の醸成に取り組んでおります。
- 社有車の入替検討について、燃費の悪い車の優先度を高めに設定するよう取り計らいました。
- 弊社基幹事業である都市ガス事業にて、天然ガスの普及拡大をはかっております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大東建託パートナーズ株式会社 代表取締役社長 佐藤 功次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区港南二丁目16番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社グループ管理部屋、当社管理建物等への供給を目的とした小売電気事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	大東建託パートナーズ株式会社	
	連絡先	電話番号	03-5782-8750
		ファクシミリ番号	03-6718-9103
		電子メールアドレス	am093584@kentak.co.jp
公表の 担当部署	名称	大東建託パートナーズ株式会社	
	連絡先	電話番号	03-5782-8750
		ファクシミリ番号	03-6718-9103
		電子メールアドレス	am093584@kentak.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.01	0.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.475	0.474	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.451	0.451	
調整後CO ₂ 排出係数	0.483	0.479	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー由来の電源取り込みを検討しています。
検討段階のため実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	114	1.80%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社運営の太陽光発電事業の取り込みを検討しています。
検討段階のため実績はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

事業縮小により解約を進めているため、具体的な取組実績はありません。なお、今後も供給を増やす計画はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

事業縮小により解約を進めているため、具体的な取組実績はありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

同上

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取組実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ダイヤモンドパワー株式会社 代表取締役社長 深見 典弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業</p> <p>弊社は、卸電力供給者、卸電力取引所等からの電力及び工場の余剰電力等を購入し、オフィスビル、大規模店舗等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業及び電気事業者への電力卸売事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		技術部
	連絡先	電話番号	03-6214-0910
		ファクシミリ番号	03-6214-0915
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称		技術部
	連絡先	電話番号	03-6214-0910
		ファクシミリ番号	03-6214-0915
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月13日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: ダイヤモンドパワー株式会社				
		所在地: 東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号				
		閲覧可能時間 平日9時30分～17時00分				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	183.77	74.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.645	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.610	0.534	
調整後CO ₂ 排出係数	0.955	0.575	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

契約している発電所の運転パターンの効率化や排出係数の小さい事業者からの調達など、排出係数の削減に努めました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	15,048	5.28%	49,232	22.05%
(FIT電気)	13,465	4.73%	37,937	16.99%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。 ・再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1,836	0.64%	3,355	1.50%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
・弊社と契約している発電所で、弊社の要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

低CO₂メニューの開発・販売をすることができました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大和エネルギー株式会社 代表取締役 森 晴郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス33F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.電力小売事業 (供給エリア:東北電力ネットワーク、東京電力パワーグリッド、中部電力パワーグリッド、関西電力送配電、中国電力ネットワーク、九州電力送配電 管内) 2.省エネを推進するESCO事業 3.省エネを実現するエネルギー管理事業 4.環境調和、環境保持のための事業・環境商品の開発 5.建築設備の企画・設計・施工 6.風力発電事業・太陽光FIT発電事業 7.その他定款に定める事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ソリューション事業本部 事業推進グループ	
	連絡先	電話番号	06-4703-3208
		ファクシミリ番号	06-4703-3209
		電子メールアドレス	pps@daiwaenergy.jp
公表の 担当部署	名称	ソリューション事業本部 事業推進グループ	
	連絡先	電話番号	06-4703-3208
		ファクシミリ番号	06-4703-3209
		電子メールアドレス	pps@daiwaenergy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付				
		所在地: 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43				
		閲覧可能時間 平日9:00～18:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.70	0.61

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.448	0.427	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.399	0.372	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・東京都内で自社発電所は1件所有している。 ・他社からの調達電源に際し、太陽光、風力、水力、バイオガス、バイオマス発電等、再生可能エネルギー電源及び二酸化炭素排出量の少ない電源を優先的に調達している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・東京都内で自社発電所は1件所有している。 ・他社からの調達電源に際し、太陽光、風力、水力、バイオガス、バイオマス発電等、再生可能エネルギー電源及び二酸化炭素排出量の少ない電源を優先的に調達している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は所有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・法人(事務所や工場等)への省エネ助言・エネルギー管理システムの導入提案を促進し、エネルギー消費状況の把握・分析・改善等、様々な省エネソリューション提案を行い、需要家の省エネ対策を全面的にサポートする。
・非化石証書を利用した実質再エネプランによる電力供給を開始した。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・社内におけるクールビズ等の実施により、省エネに努める。
・昼休憩時に事務所内の照明消灯などを実施している。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・なし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 芳井 敬一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	大阪府大阪市北区梅田三丁目3 番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、工場・オフィスビル・倉庫・学校等などの事業所および住居系の個人への電力を供給しております。なお、電力供給エリアについては北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力の9エリアとなっております。</p> <p>・発電事業 太陽光発電および水力発電をおこなっております。</p> <p>・その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネの提案を行っております。クリーンな再生可能エネルギーである太陽光発電所の計画から施工まで一貫した提案を行ない発電所の建設を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境エネルギー事業本部 電力事業推進部 PPS需給管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-5214-2053
		ファクシミリ番号	03-5214-2052
		電子メールアドレス	daiwa-pps@ml.daiwahouse.jp
公表の 担当部署	名称	環境エネルギー事業本部 電力事業推進部 PPS需給管理グループ	
	連絡先	電話番号	03-5214-2053
		ファクシミリ番号	03-5214-2052
		電子メールアドレス	daiwa-pps@ml.daiwahouse.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2022年02月16日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.daiwahouse.co.jp/ene/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	53.05	82.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.468	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.482	0.411	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 太陽光および水力で発電した電力を調達することで排出係数の低減を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,137	1.07%	1,524	0.86%
(FIT電気)	1,137	1.07%	1,524	0.86%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 2019年11月より低圧卒FITの太陽光発電による電源調達(再エネ)を行っております。 他社所有の発電所より太陽光発電による電源調達を行っております。 2018年11月より岐阜県飛騨市にて970kW(発電容量)の水力発電を開始致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2020年度は未利用エネルギーによる発電からの調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・引き続き、お客様の電力使用に関する情報をWeb上で「見える化」を進め、節電への取り組みを促してまいります。
・電力の供給とあわせて、お客様に対し施設の省エネ提案を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・1998年にISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。
・「エンドレスグリーンプログラム2019」
①当社グループでは、グループ横断で再生可能エネルギーの導入を加速させるため、DREAMプロジェクトを立ち上げ、「風と太陽と水」をコンセプトに、風力発電、太陽光発電、水力発電といった再生可能エネルギーの導入を推進しています。なお、グループ全体で315ヶ所、426MWの再生可能エネルギー発電所を運用しています(2021年3月末)。2020年度は、富山県や宮崎県などに大型の太陽光発電所など、新たに37ヶ所稼働させました。また、非化石証書を活用したCO2フリー電力の販売も大幅に拡大しました。今後はPPAモデルなど新スキームにも注力します。
②RE100(再エネ利用率)を高めるため、施工現場での再エネ化に着手。総電力供給量約4,600MWhの内、RE100電力は約半分程度です。(2019年10月以降供給開始物件)

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大和ライフエナジア株式会社 代表取締役社長 川村 公一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区赤坂5-1-33

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 小売電気事業者として、マンション管理組合、オフィスビル、一般家庭などに対して電力の供給を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	0120-49-7133
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	dle_customer@dln.jp
公表の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	0120-49-7133
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	dle_customer@dln.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	9.58	13.54

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.437	0.423	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

環境負荷の低い電源のミックスも視野に入れた電源調達の検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電設備その他の未利用エネルギーを発生させる設備を所有しないため、未利用エネルギーの他事業者からの調達検討を進めて参りましたが、現時点で実績はございません。今後も引き続き検討を進めて参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は自社所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご使用者様の節電意識を高めるため、一般家庭のお客さまに対して会員サイト上で使用電力量を確認できるサービスを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズ、ウォームビズの励行等、社内における節電施策を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

努力して参ります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社タクマエナジー 代表取締役社長 西村賢一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	兵庫県尼崎市金楽寺町二丁目2番33号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 ごみ焼却発電施設等から発生する電気を調達し、電気需要家に対する電気の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	06-6487-4870
		ファクシミリ番号	06-6483-2794
		電子メールアドレス	t-energy@takuma.co.jp
公表の 担当部署	名称	事業推進部	
	連絡先	電話番号	06-6487-4870
		ファクシミリ番号	06-6483-2794
		電子メールアドレス	t-energy@takuma.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input checked="" type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	エネルギー状況報告書			
	入手方法:	窓口問合せ				
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.141	0.156	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.196	0.421	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ごみ焼却発電施設から発生する電力を調達し、供給することで、温室効果ガスの排出量の抑制に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	30	38.57%	19	22.69%
(FIT電気)	30	38.57%	19	22.69%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ごみ焼却発電施設から得られるバイオマス由来の電気を積極的に供給することで、再生可能エネルギーの普及に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
26	32.66%	21	25.26%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ごみ焼却発電施設から電気を調達することで、未利用エネルギー等由来の電気の供給拡大を図りました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内におけるクールビズの奨励、空調温度の適正化など省エネルギー対策を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	WSエナジー株式会社 代表取締役 大村 健太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区西早稲田2-21-12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	主に事業者を対象に電力を販売。 電源は、バランスィンググループからの卸供給を受けている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	WSエナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-3207-8839
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@wse.co.jp
公表の 担当部署	名称	WSエナジー株式会社	
	連絡先	電話番号	03-3207-8839
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@wse.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月09日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: WSエナジー株式会社				
		所在地: 東京都新宿区新宿5-15-14				
		閲覧可能時間 営業日の10:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.05	0.95

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.407	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.358	0.258	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対する環境コンサルティングを実施している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

公共交通機関の利用を徹底している。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.392	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

一部需要家にCO₂フリー電力プランを提供

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社地球クラブ 代表取締役社長 尾辻 雅昭
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷三丁目29番8号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業</p> <p>(1) 生協事業所向け<高圧/低圧> 弊社は、2015年4月より、生協関連施設(店舗・宅配センター等)及び親会社の事務所に対して電力供給を開始しました。また、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実施と持続可能な社会をめざし、再生可能エネルギーの発電と利用を一体的に推進しています。</p> <p>(2) 組合員家庭向け<従量電灯> 弊社は、2017年9月、生活協同組合コープみらい(さいたま市南区)の組合員を対象に一般家庭向けの電力供給を開始しました。現在は、東京・東北・中部(長野県)エリアが供給対象です。</p> <p>■発電事業</p> <p>日本生活協同組連合会(親会社)が、全国7箇所の物流センターの屋根に太陽光発電設備を設置し発電しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業部	
	連絡先	電話番号	03-5778-8868
		ファクシミリ番号	03-5778-8008
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問合せ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	11.91	5.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.201	0.089	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.393	0.438	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー電源を積極的に調達し、全体に占める割合を高めていきます。 2020年4月より、水力発電所(合計25,600kW)、地熱発電所(9,500kW)からの調達を開始したことが排出係数の改善に大きく貢献しました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	34,505	58.16%	45,818	75.27%
(FIT電気)	23,942	40.36%	38,457	63.18%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 親会社である日本生活協同組合連合会が出資参画する岩手県野田村のバイオマス発電所(平成28年7月稼働)より電気の一部を調達しています。 株主であるコープデリ生活協同組合連合会が出資参画する埼玉県ふじみ野市のバイオガス発電所(令和2年12月稼働)より電気を調達しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在、未利用エネルギー等による電力調達は計画しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電源構成やCO2排出係数の情報提供を通して、需要者と一緒に地球温暖化対策の方法を検討していきます。
・弊社の需要家向けwebサービスにて、需要家の日々の使用量の見える化を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である日本生活協同組合連合会とともに、以下の取り組みを行いました。

- ・昼休み(12時-13時)の一斉消灯やエレベーターの間欠運転など、節電に努めています。
- ・環境省が打ち出す「クール・ビズ」「ウォーム・ビズ」を採用し、年間を通じて省エネに取り組んでいます。
- ・オフィスの空調は、夏季は28℃を超えない程度に設定、冬季は19℃を下回らない程度に温度設定し、省エネを図っています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	95.00%	75.50%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.476	100.00%	6.13%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・非FIT非化石証書(再エネ指定あり)を購入し、メニューA、メニューCに調達した再エネに対して、環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	秩父新電力株式会社 代表取締役社長 新井 公夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県秩父市熊木町9-5 秩父ビジネスプラザ

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・小売電気事業 主に埼玉県ちちぶ地域およびその姉妹都市の公共施設や民間事業所などの需要家への電力供給を目的とした小売電気事業を実施しております。・再生可能エネルギーを利用した電力の買取事業及び売電事業 秩父広域市町村圏組合の清掃工場からの廃棄物発電の余剰電力買電を行っています。また、令和元年度からちちぶ地域を中心としたご家庭の卒FIT太陽光発電設備からの余剰電力を買い取りを始めております。 これら再生可能エネルギーを、ちちぶ地域およびその姉妹都市の需要家に売電することで、エネルギーの地産地消・地域経済活性化・地域低炭素化を推進しています。・地域課題解決に資する事業 上記の事業により出た収益は地域の持続可能な発展のために、地域課題解決に資する事業に再投資する予定です。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	0494-22-6700
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	operation@chichibu-pps.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	0494-22-6700
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	operation@chichibu-pps.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月14日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあった際に提出する					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.300	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.263	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

秩父地域の再生可能エネルギー(卒FIT太陽光発電所など)からの電力調達量を増やした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	232	19.41%
(FIT電気)	-	-	227	19.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

秩父地域の再生可能エネルギー(卒FIT太陽光発電所など)からの電力調達量を増やした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	194	16.23%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

地域内からでた廃棄物の処理熱を活用した電力を調達することで、利用促進しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・低CO2メニューを需要家に提供しております
低CO2メニュー内容は以下の通り利用です。(調整後排出係数が0.300kg/kWh以下のプラン)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・西武鉄道の環境活動・地域貢献活動プロジェクトにて、都内から来られた参加者と一緒に、エコワークショップ「地球温暖化ってなんだろう？」を開催しました。環境学習を得て、地球温暖化対策への関心を持っていただけました。
・環境省主催「地域循環共生圏フォーラム2020」にて、弊社の取組みについて講演をいたしました。
・NPO環境ネットワーク埼玉主催「第11回埼玉自然エネルギーフォーラム」にて、脱炭素やローカルSDGsに向けた取組みについて事例発表をいたしました。
・秩父市役所本庁舎などにゼロカーボン電力プランの供給を開始いたしました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	0.261	63.41%	28.94%
メニューC	-	-	-	0.330	15.69%	11.85%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・東京都の需要家様向けに秩父エコサポータープラン(調整後排出係数が0.300kg/kWh以下のプラン)の供給を開始いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	千葉電力株式会社 代表取締役 古川 雅純
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-1-24F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<p><発電事業の有無> 無</p> <p><都内供給区分> 高圧、低圧(動力)、低圧(電灯)</p> <p><事業の概要> ・小売電気事業・・・ 弊社は、工場や店舗への電力小売りを行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	カスタマーサポート部	
	連絡先	電話番号	043-306-2055
		ファクシミリ番号	043-306-2056
		電子メールアドレス	info@cepco.co.jp
公表の 担当部署	名称	カスタマーサポート部	
	連絡先	電話番号	043-306-2055
		ファクシミリ番号	043-306-2056
		電子メールアドレス	info@cepco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月12日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社フューチャー・リレーション				
		所在地: 東京都中央区日本橋人形町2-25-15-2F				
		閲覧可能時間 10:00 ~ 17:30				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.18	0.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.504	0.406	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.467	0.358	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

様々な会社と提携し、FITと卒FIT電源の積極的買取を行っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	57	2.43%	78	3.62%
(FIT電気)	22	0.95%	56	2.62%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

様々な会社と提携し、FITと卒FIT電源の積極的買取を行っています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

様々な会社と提携し、未利用エネルギーの取り組みを行っています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所保有はしていないこともあり、熱効率向上等の措置は実施していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別の扱いがないため、取り組み実績もございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社CHIBAむつざわエナジー 代表取締役 坂口裕志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県長生郡睦沢町下之郷1650番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 (太陽光発電など地域の再生可能エネルギーから電力を調達し、公共施設、地元企業などに供給する事業) 面的なエネルギーサービス事業 (スマートウエルネスタウンエリアでの発電、送配電および熱供給事業) その他関連する事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	パシフィックパワー株式会社 電力マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	contact@de-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	パシフィックパワー株式会社 電力マネジメント部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	contact@de-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://mutsuzawa.de-power.co.jp/wordpress/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.312	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.527	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

都内供給は2件のみで特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	2	30.78%
(FIT電気)	-	-	2	30.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

都内供給は2件のみで特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

都内供給は2件のみで特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

都内供給は2件のみで特になし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

都内供給は2件のみで特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

都内供給は2件のみで特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社地方創生テクノロジーラボ 代表取締役 新井一真
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区白金台4-7-12 白金台ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 店舗や個人宅等需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社地方創生テクノロジーラボ	
	連絡先	電話番号	03-6371-0735
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@lc-techlab.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社地方創生テクノロジーラボ	
	連絡先	電話番号	03-6371-0735
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@lc-techlab.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社地方創生テクノロジーラボ			
		所在地:	東京都港区白金台4-7-12 白金台ビル3階			
		閲覧可能時間 10:00～18:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.14	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.881	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特段の取り組みはありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取り組みはありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特段の取り組みはありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特段の取り組みはありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特段の取り組みはありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特段の取り組みはありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社チャームドライブ 代表取締役 吉田結子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷三丁目1番9号 YAZAWAビルUCF3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 小規模工場や飲食店といった需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しております。</p> <p>・その他 電力小売事業者の需給管理代行業務、立ち上げ支援、内製化支援サービスを提供しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-6869-1516
		ファクシミリ番号	03-3502-1412
		電子メールアドレス	jukyu@charmedlife.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-6869-1516
		ファクシミリ番号	03-3502-1412
		電子メールアドレス	jukyu@charmedlife.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月25日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社チャームドライブ
		所在地:	東京都渋谷区渋谷三丁目1番9号 YAZAWAビルUCF3階
		閲覧可能時間	9:00~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.474	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.497	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>balancingグループ内でFIT太陽光の電源を融通しあって、再生可能エネルギーの利用を努力した。</p>

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>balancingグループ内でFIT太陽光の電源を融通しあって、再生可能エネルギーの利用を努力した。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、検討します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

今後、検討します。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

今後、検討します。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現在の取引先顧客のニーズをヒアリングして検討します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	中央電力株式会社 代表取締役社長 平野 泰敏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	マンション一括受電サービス事業とビル・工場・商業施設等に電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8430
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	chuo_pps@denryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8430
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	chuo_pps@denryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(需給管理部)への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.18	4.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.628	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.628	0.334	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバラシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家に対し、30分ごとの電気使用量の「見える化」等のサービスを提供することで、電気使用量の削減への働きかけを行いました。
- ・再生可能エネルギー由来の非化石証書を導入したメニューの販売を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・昼休憩、及び19時以降のオフィスの電気を消灯し、自社の電気の使用量を低減しています。
- ・社内システム導入により、紙媒体での帳票を無くすなど、紙の節約を実施しています。
- ・オフィスカジュアル制度を継続しています。
- ・社員の名刺に採用している地球環境を考慮した石灰石由来のストーンペーパー(LIMEX)の使用を継続しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.490	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再生可能エネルギー由来の非FIT非化石証書の調達により、
実質的に、再生可能エネルギーかつCO₂フリーの電力メニューを作成した。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中央電力エナジー株式会社 代表取締役社長 北川 竜太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	ビル・工場・商業施設等に電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8413
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	energy_gyomu@denryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6277-8413
		ファクシミリ番号	03-6277-8437
		電子メールアドレス	energy_gyomu@denryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(電力事業部)への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	51.62	45.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.474	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.475	0.474	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを起源とする発電所(FIT)からの調達を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	902	0.85%	812	0.85%
(FIT電気)	902	0.85%	812	0.85%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーを起源とする発電所(FIT)からの調達を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組みは実施しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対し、30分ごとの電気使用量の「見える化」等のサービスを提供することで、電気使用量の削減への働きかけを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・昼休憩、及び19時以降のオフィスの電気を消灯し、自社の電気の使用量を低減しています。
- ・社内システム導入により、紙媒体での帳票を無くすなど、紙の節約を実施しています。
- ・オフィスカジュアル制度を継続しています。
- ・社員の名刺に採用している地球環境を考慮した石灰石由来のストーンペーパー(LIMEX)の使用を継続しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

当社においては、メニュー別の排出係数の報告を行っておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	中国電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 清水 希茂
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	広島県広島市中区小町4-33

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・サービス区域: (2020年4月1日現在) 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県 他・発電設備: (2020年4月1日現在)<ul style="list-style-type: none">・火力 9カ所 7,765 千kW・水力 90カ所 2,904 千kW・原子力 1カ所 820 千kW・新エネルギー等 2カ所 6 千kW<合計> 102カ所 11,495 千kW

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	中国電力株式会社 地域共創本部 環境技術グループ	
	連絡先	電話番号	082-243-6712
		ファクシミリ番号	082-544-2782
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	中国電力株式会社 地域共創本部 環境技術グループ	
	連絡先	電話番号	082-243-6712
		ファクシミリ番号	082-544-2782
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年09月10日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.energia.co.jp/energy/energia/jyourei.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	17.90	19.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.548	0.539	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.665	0.671	
調整後CO ₂ 排出係数	0.572	0.528	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2020年度は発電電力量に占める再生可能エネルギーの増加等によりCO₂排出係数は昨年度より低下し、0.539kg-CO₂/kWhとなりました。また、非化石証書の調達等により、調整後排出係数は昨年度より低下し、0.520kg-CO₂/kWhとなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	5,257	16.10%	6,270	17.75%
(FIT電気)	3,344	10.24%	4,012	11.36%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社では、再生可能エネルギーによる電力を約30億kWh発電しています。また、水力、太陽光等で発電された電力を購入し、再生可能エネルギーの導入拡大に向けた対応に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
79	0.24%	85	0.24%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

経済性を勘案しつつ、高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力購入の拡大に努めています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・当社は都内に火力発電所を所有していませんが、所有する火力発電所については、適切な保守点検・最適な運用等により、熱効率の維持・向上に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・ホームページ等で省エネ・節電PRを実施しており、最新の省エネ家電に関する情報や省エネ・節電の手法・アイデアを紹介しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・省エネルギー・省資源・リサイクル活動をグループ全体で展開し、具体的な実践行動項目を示し、取り組みを進めています。
・供給安定性・経済性に優れる石炭火力を将来にわたって活用していくため、「高効率化」と「低炭素化」に資する技術として、電源開発(株)と共同で設立した大崎クールジェン(株)により石炭ガス化燃料電池複合発電(IGFC)とCO₂分離・回収を組み合わせた革新的低炭素石炭火力の実現を目指したプロジェクトを実施しています。※
※本事業は経済産業省補助事業(2012～2015年度)および国立研究開発法人 新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)助成事業(2016年度～)として実施。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	中小企業支援株式会社 代表取締役 九鬼 祐貴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝大門2-7-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・電力小売事業 一般のご家庭・店舗・工場などの低圧、高圧電力を対象に電力小売事業を行っています。・その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネルギー診断業務や省エネ対策の情報提供等を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	中小企業支援株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6899-3039
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	support@smes.co.jp
公表の 担当部署	名称	中小企業支援株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6899-3039
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	support@smes.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月15日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電事業者からの調達を検討。 調達先が未だ未定のため、継続的に検討していく。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を検討。 調達先が未だ未定のため、継続的に検討していく。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの使用は現在考えておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気の使用量をインターネットで見える化することにより、省エネ意識の向上を図り省エネ、節電の啓発につなげております。

・省エネの働きかけのみではなく、省エネ設備のご案内等で温暖化対策を行い、複数の需要家へ導入いただいたため、継続してご案内を行って行く。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業顧客に向けて、省エネルギー対策を提案、推進しております。

当社事業所における電力使用量低減のため、クールビズを推奨しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	中部電力ミライズ株式会社 代表取締役 社長執行役員 大谷 真哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒461-8680 愛知県名古屋市東区東新町1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	1.電気事業 2.ガス事業 3.エネルギー関連の機械器具および設備の製造、販売、賃貸、修理、運転および保守 4.蒸気、温水、冷水等の熱供給に関する事業 5.電気通信事業法に定める電気通信事業 6.各種情報の収集、分析、処理、加工、提供および販売に関する事業ならびに広告事業 7.エネルギー利用、環境および前各号に関する調査、エンジニアリングおよびコンサルティング 8.法人および個人向け各種支援サービスの提供および斡旋 9.会員向け優待サービスの提供および斡旋 10.割賦販売法に定める信用購入あっせん 11.資金決済に関する法律に定める前払式支払手段の発行および資金移動業 12.前各号に附帯関連する事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業戦略本部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	052-740-6931
		ファクシミリ番号	052-740-6937
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	事業戦略本部 戦略グループ	
	連絡先	電話番号	052-740-6931
		ファクシミリ番号	052-740-6937
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年10月31日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	メールもしくはFAXにて対応いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	292.23	97.47

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.429	0.403	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.488	0.458	
調整後CO ₂ 排出係数	0.422	0.374	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

中部電力グループでは、2013年比▲50%CO₂排出量削減を目標に掲げるとともに、安全の確保と地域の信頼を最優先に原子力発電の活用に取り組むこと、再生可能エネルギーの開発など、総合的な取り組みを続けることで、地球温暖化対策に取り組んでまいります。
※温対法に基づく事業者別排出係数の算出及び公表とは、算定方法や条件が異なるため、数値が異なります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	110,333	16.19%	39,210	16.23%
(FIT電気)	50,290	7.38%	19,743	8.17%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

中部電力グループは、引き続き、再生可能エネルギーの普及拡大に向けて、コストダウンに努めつつ、他事業者との連携も視野に入れて積極的に開発を行ってまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
155	0.02%	50	0.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物等の未利用エネルギーを利用して発電した電力を調達しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

中部電力グループのJERAでは、2020年10月にJERAゼロエミッション2050を公表し、2050年時点で国内外のJERA事業から排出されるCO₂の実質ゼロに向け、非効率石炭火力廃止・アンモニア混焼・水素混焼に取り組むことでCO₂排出量の削減に積極的に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭向け会員サイト「カテエネ」や、法人・事業者のお客さま向け会員サイト「ビジエネ」などを通じて日ごとの30分電力量、当月使用量の予測値や省エネ情報等の提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィス内での省エネ・節電に努めております。当社関連会社とも協力し、温室効果ガスの排出量削減に努めております。また、脱炭素社会の実現に向け、2021年7月より、会員制サイトにてエネルギー消費量を、電気機器の操作や外出等のお客さまの行動により調整していただき、調整量に応じて対価(ポイント等)を進呈するトライアルを開始するなど、お客さまのニーズに寄り添った新しいサービスを提供していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

中部電力グループでは、2013年比▲50%CO₂排出量削減を目標に掲げるとともに、安全の確保と地域の信頼を最優先に原子力発電の活用に取り組むこと、再生可能エネルギーの開発など、総合的な取り組みを続けることで、地球温暖化対策に取り組んでまいります。
※温対法に基づく事業者別排出係数の算定方法にて計算しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社津軽あつぷるパワー 代表取締役 古舘 将司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	青森県平川市松崎西田41-10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は青森県平川市に本社があり、グループ会社である「株式会社津軽バイオマスエナジー」で発電したFIT電気を東京都内や地方の公共施設等に売電しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	株式会社タケエイ エネルギー事業部	
	連絡先	電話番号	03-6361-6820
		ファクシミリ番号	03-6361-6822
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年08月01日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://apple-power.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.039	0.084	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.488	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所よりFIT電気を調達し、CO2排出係数の低減に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	332	92.03%	257	78.49%
(FIT電気)	332	92.03%	256	78.42%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力の90%以上をバイオマス発電所(FIT)より調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様に合わせた省エネのご提案等を行っていきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズの実施をしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ティーダッシュ合同会社 社長 斉藤 靖
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目7番19号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 一般家庭、および低圧の業務用需要家向け電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 投資事業部	
	連絡先	電話番号	03-6680-7246
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	investmentdep@erex.co.jp
公表の 担当部署	名称	イーレックス株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月27日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	経営企画部にメールにて問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	18.24	6.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.542	0.399	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.513	0.344	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組み実績はございません。 今後は、当社グループ全体で低炭素電源の開発や低炭素電源の利用を促進してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社はJEPXを中心に電源調達をしており、具体的な取り組み実績はございません。 今後グループ会社で保有するFIT電源等からの調達なども検討いたします。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、未利用エネルギーでの供給はございませんが、今後該当する発電所からの調達を検討してまいります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の使用電力量のご案内やペーパーレスの促進など、お客様にも参加いただきやすいサービス提供をいたします。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	デジタルグリッド株式会社 代表取締役社長 豊田 祐介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-3仲通ビル7階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<p>・電力取引プラットフォーム運営事業 法人向けに電力をP2P※で取引するプラットフォームの運営をしております。 ※P2P…Peer to Peer需要家と発電家または需要家同士で直接電力売買を行うこと</p> <p>・環境価値取引プラットフォーム運営事業 自家消費されている環境価値を証書化し、取引するプラットフォーム運営をしております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	プラットフォーム事業部	
	連絡先	電話番号	03-6256-0063
		ファクシミリ番号	03-6256-0009
		電子メールアドレス	plmgmt@digitalgrid.com
公表の 担当部署	名称	広報室	
	連絡先	電話番号	03-6256-0063
		ファクシミリ番号	03-6256-0009
		電子メールアドレス	plmgmt@digitalgrid.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月16日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	HP上からの問い合わせに応じ公表		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	8.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.324	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.483	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社では下記2つに取り組むことで、再生可能エネルギー導入に貢献し、CO₂削減に貢献してまいります。

- 新規再生可能エネルギーが売電しやすい場(プラットフォームの提供)
当社の提供するIoTデバイス(デジタルグリッドコントローラ)やAI技術を用いることで、再生可能エネルギーの需給管理を支援し、小売電気事業者資格を持たない事業者でも需要家に対して直接売電できるプラットフォームを提供しております。
- 自家消費型の再生可能エネルギー導入促進
当社の保有するIoTデバイスでは、①計量法に準拠した電力量測定、②発電の遠隔監視、③自家消費された環境価値のクレジット化が可能です。
当該デバイスを普及させることで、屋根などに太陽光(PV)を設置し、自家消費をするモデルを支援してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	4	0.02%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・FIT電気に頼らない、NonFITの再生可能エネルギーの導入を進めてきました。
- ・今後も、太陽光を中心にオンサイト、オフサイトPPAにより利用量が増えていく見込みです。
- ・長期的には、太陽光に限らずバイオマスや風力などプラットフォームで取り扱いされる再生可能エネルギー総量の割合を増やしてまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用予定はありません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家の皆様に、ニーズに応じたREメニューを提供することで、需要家の皆様の排出係数への意識付けを行ってまいります。
- ・電力使用量については30分ごとの電力見える化画面を用意しており、その日毎の電力使用量に応じて当社で評価をしております。(Excellent/Good/Not Good)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	テス・エンジニアリング株式会社 代表取締役 高崎 敏宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪市淀川区西中島6丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・小売電気事業・発電事業(子会社による)・コージェネレーション、LNGサテライト設備、太陽光発電設備等のエンジニアリング事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力チーム	
	連絡先	電話番号	03-3548-7797
		ファクシミリ番号	03-6202-0610
		電子メールアドレス	tess-pps@tess-eng.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力チーム	
	連絡先	電話番号	03-3548-7797
		ファクシミリ番号	03-6202-0610
		電子メールアドレス	tess-pps@tess-eng.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.24	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.244	0.421	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.647	0.366	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

代表BG内での融通がある為把握率は100%ではありません

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	509	52.25%	0	0.00%
(FIT電気)	509	52.25%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT制度を活用した再エネ発電所の建設を進めている

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーについては活用をしていない

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

保有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力使用量についてポータルサイトを案内し見える化の実施を行った。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

品質向上・ISO推進委員会 監理責任者 及び 実施責任者
点検体制:ISO事務局及び外部審査機関による審査, 排出係数は環境省への報告審査

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社デライトアップ 代表取締役 中込眞次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1508

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none">・電力小売事業 主に多店舗展開をしている法人様への小売りを目的とした電力事業・省エネ機器の販売 LED照明等の提案・販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社デライトアップ	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info01@delightup.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社デライトアップ	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info01@delightup.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2.55

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後の方針として、太陽光電源の調達を視野に入れている段階です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの調達について考えております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギーを活用した発電所は利用していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社にて火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

LED照明等の省エネ機器をお客様へ積極的に推奨しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減に努めています
- ・オフィスでの節電、LED照明の導入

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	TERA Energy株式会社 代表取締役 竹本了悟
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	京都府京都市右京区西京極堤外町18-124

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 2019年より電気小売事業を開始(中国管内)。 現在は東北・東京・中部・関西・中国・四国・九州管内にて、高圧・低圧の需要者 に電力供給を行っています。</p> <p>・その他 1) 再生可能エネルギーの普及、社会に貢献する団体の支援を目標に起業し、現 在はそれらをほっと資産事業として、支援事業を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	TERA Energy株式会社	
	連絡先	電話番号	075-874-4851
		ファクシミリ番号	075-874-4852
		電子メールアドレス	info@tera-energy.com
公表の 担当部署	名称	TERA Energy株式会社	
	連絡先	電話番号	075-874-4851
		ファクシミリ番号	075-874-4852
		電子メールアドレス	info@tera-energy.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.043	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる発電事業者からの調達を進めたが、減少しなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる発電事業者からの調達を進めた。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

利用の実績なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

利用の実績なし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

個人・法人向けに、ウェブ上での啓発イベント開催や、NPO団体との共同勉強会を定期的で開催した。
また需要家に対し、電力使用状況や予測情報を提供した。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社テレ・マーカー 代表取締役 齊藤 智
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	北海道札幌市中央区南1条西6丁目15-1 札幌あおばビル10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 <input type="checkbox"/>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部 システムオペレーション部	
	連絡先	電話番号	03-6907-2153
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bizdensys@telemarker.co.jp
公表の 担当部署	名称	新電力事業部 システムオペレーション部	
	連絡先	電話番号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	bizdensys@telemarker.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月31日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	要望に応じて開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.30	1.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.486	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.528	0.500	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卸市場以外の取引先を選定する際に、極力排出係数の少ない事業者を選定し契約実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、太陽光の買い取りや排出係数の低い電源の調達を検討していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

SNSやホームページにて節電情報などを発信し、需要者全体に電気使用量の削減を促しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

SNSやホームページにて節電情報などを発信し、需要者全体に電気使用量の削減を促しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	電力保全サービス株式会社 代表取締役 小川 大輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区東桜二丁目9番34 成田ビル高岳9階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ・小売電気事業 ↳小売電気事業者同士で形成されているバラシンググループに加入させていただき電力を調達し、 工場・事務所等事業者様向けに電力小売事業を行っています ・省電力の為のコンサルタント及び設備機器の販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	052-686-0095
		ファクシミリ番号	052-686-0368
		電子メールアドレス	white@eps-hozen.com
公表の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	052-686-0095
		ファクシミリ番号	052-686-0368
		電子メールアドレス	white@eps-hozen.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月02日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.eps-hozen.com/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.369	0.461	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.320	0.406	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用は現在考えておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気の使用量をインターネットで見える化することにより、省エネ意識の向上を図る。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	東海電力株式会社 代表取締役社長 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	名古屋市中区丸の内3-17-24 NAYUTA BLD 9F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東海電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	東海電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月24日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.37	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.547	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.415	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

今後、電力の供給予定なし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

今後、電力の供給予定なし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

今後、電力の供給予定なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社東急パワーサプライ 代表取締役社長 村井 健二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー14階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 ・弊社は、商業施設・オフィス・学校など特別高圧・高圧受電のお客さまや、住宅など低圧受電のお客さまへの電力を販売しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力企画グループ	
	連絡先	電話番号	03-6756-8590
		ファクシミリ番号	03-6756-9760
		電子メールアドレス	t-power@tokyu-ps.jp
公表の 担当部署	名称	電力企画グループ	
	連絡先	電話番号	03-6756-8590
		ファクシミリ番号	03-6756-9760
		電子メールアドレス	t-power@tokyu-ps.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月11日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	232.81	271.44

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.497	0.520	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.457	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> 卒FIT電気(太陽光)の買取りを継続的に実施しました。 高度化法目標達成に向けて非化石証書を購入しました。また電気供給に併せたCO₂オフセットサービスの販売に注力しました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	20	0.00%	265	0.05%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> 卒FIT電気(太陽光)の買取りを継続的に実施し、買取量も増加しています。 電気供給の取次サービスを通じて再生可能エネルギーの販売に注力しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は自社発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・ホームページ上のお客さま専用サイト(マイページ)およびスマートフォン向けアプリを通じ、お客さまに電気のご使用状況を確認いただくことで、省エネや節電に活用いただいております。
・出資元である東北電力株式会社からの再生可能エネルギーの取次ぎにより、東急電鉄 世田谷線の再生可能エネルギー100%運行を実施しており、イベントや車内広告を通じ再生可能エネルギーの広報活動に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議の実施、会議室・打合せスペース等の不使用時の消灯の徹底等を推進しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東京エコサービス株式会社 代表取締役社長 佐藤 良美
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町一丁目10番17号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 2010年4月より、主に東京23区内の区立小中学校を中心に区立施設へ電力小売事業を実施しています。 電源は、東京二十三区清掃一部事務組合の運営する清掃工場のごみ発余剰電力と東京ガス株式会社で発電した電力ならびに日本卸電力取引所(JEPX)から購入した電力を使用しています。また、一部学校で発電した太陽光発電電力も使用しております。</p> <p>・発電事業 出資元の東京二十三区清掃一部事務組合の運営する清掃工場では、全工場で余剰電力(一部のFIT電気および非FIT電気)を弊社に売電しております。</p> <p>・その他 お客様の施設においてCO2排出量を把握して頂くため、毎月「電気料金に関するご報告書」、「CO2排出量に関するご報告書」、「電気使用量のご報告書」にて報告を実施しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部 企画営業課	
	連絡先	電話番号	03-5408-5376
		ファクシミリ番号	03-5402-5387
		電子メールアドレス	teco@tokyoecoservice.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部 企画営業課	
	連絡先	電話番号	03-5408-5376
		ファクシミリ番号	03-5402-5387
		電子メールアドレス	teco@tokyoecoservice.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月26日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.tokyoecoservice.co.jp/
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.76	16.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.056	0.105	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.073	0.124	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

全電源のCO₂排出係数を0.1kg-CO₂/kWh以下にするために清掃工場電源比率を75%以上とすることを目標としましたが、令和2年度は72%であり目標値を若干上回る0.113kg-CO₂/kWhとなりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	16,024	11.60%	47,886	30.36%
(FIT電気)	16,024	11.60%	8,808	5.58%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

令和2年度より卒FIT電源により、再生可能エネルギー比率が令和元年度に比べて増加しました。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
106,213	76.88%	77,338	49.03%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

令和2年度より卒FIT電源が再エネ扱いになったために、未利用エネルギー等比率が令和元年度に比べて減少しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等の発電設備の効率向上を提案して参ります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家の皆様に毎月、「CO2排出量に関するご報告書」、「電気使用量のご報告書」にて報告を実施しております。
- ・「電力見える化システム」により、需要家の皆さまへ節電意識の向上を図って頂けるサービスを実施しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社では夏季(6月～10月)にクールビズ、冬季にウォームビズを行っており、冷暖房電力の低減に努めております。
- ・社員の移動等には、公共機関の乗り物を利用して、CO2排出削減に努めております。
- ・東京二十三区清掃一部事務組合では、エネルギーの使用の合理化に留意し、設備の新設・更新を行う際は、費用対効果を検討したうえで高効率又は省エネルギー機器及び自然エネルギー機器(太陽光発電・風力発電設備等)の導入に努めています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

令和2年度はメニューはないのでCO₂排出係数は1つとなります。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	東京ガス株式会社 代表執行役社長 内田 高史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業 2016年4月より低圧のお客さまへ電気販売を行っています。 ・対象エリア:東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県 茨城県 栃木県 群馬県 山梨県 静岡県 愛知県、岐阜県(一部除く)、三重県(一部除く)、長野県、北海道 ※離島除く</p> <p>■発電事業 川崎天然ガス発電(株)、(株)扇島パワー等 電源を約160万kW確保しており今後拡充していきます。 発電には最新鋭の高効率なガスタービンコンバインドサイクル方式を採用しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	リビング営業計画部	
	連絡先	電話番号	0570-002-239(東京ガスお客さまセンター ナビダイヤル)
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	リビング営業計画部	
	連絡先	電話番号	0570-002-239(東京ガスお客さまセンター ナビダイヤル)
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	https://www.tokyo-gas.co.jp/sustainability/download/index.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1,777.95	2,249.20

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.380	0.394	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.344	0.343	
調整後CO ₂ 排出係数	0.349	0.302	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

高効率LNG発電所からの電力調達を中心とし、かつ最大効率、メリットオーダーを考慮した発電所稼働に努め、排出係数の削減に取り組んでおります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	81,633	1.75%	107,646	1.89%
(FIT電気)	12,969	0.28%	10,844	0.19%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2020年5月、世界各地での浮体式洋上風力プロジェクトへの採用・普及が期待される浮体システム技術を開発・保有する米国プリンシプル・パワー社への出資しました。2020年8月、富山県高岡市および千葉県市原市における木質バイオマス発電事業の取得(約12.6万kW)し、21年度以降順次稼働を予定しています。2020年11月、千葉洋上風力株式会社へ参画。株主3社で協業し、同合弁会社が手掛ける合計60万kWの開発を推進しています。2020年7月、当社電力小売で初となる「トラッキング付FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー電気」の取扱いを開始しました。2021年2月、リニューアブル・ジャパンとの非FIT太陽光発電所の電力購入契約を締結、環境志向の高いお客さまに供給予定です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
67,464	1.44%	31,123	0.55%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2020年度については、清掃工場のごみ発電により調達し、都内の利用量は31,122千kWhとなりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社が全量買い取りの契約を締結する株コベルコパワー真岡の真岡発電所が2019年10月1日に1号機、2020年3月1日に2号機が営業運転を開始しております。2020年度からは体制を整え年度にわたってフルで運転し、国内最高レベルの効率での発電を実施することで、当社が電力を受け入れる火力発電所における熱効率の平均値の向上に寄与しております。

- ・プラントメーカーなどと連携を取りながら定期的なメンテナンス体制を維持し、既設プラントの熱効率維持に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客さま向けWeb会員サービス「myTOKYOGAS」会員向けに、省エネ行動を促進するために、過去の電力使用量等の適宜照会等の情報提供を実施しています。
- ・業務用ビル、工場等のお客さま向けの「TGグリーンモニター」・「楽省！BEMS」、「TGみるネット」では、エネルギーの見える化、分析レポートの提供、システム制御等を行い、お客さまの省エネ・省CO2に貢献しています。
- ・ご家庭の暮らしの中で、省エネを推進するための方法やその効果、省エネに貢献する住宅設備などの情報を冊子やホームページを通じて提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・事務所での取り組み
当社の事業所等では、コージェネレーションシステムや省エネ設備の導入、照明や空調機器の高効率化等の設備改修といったハード面の取り組みに加え、CO2濃度に合わせた外気導入量調整、照度管理、湿度・室温の適正管理などの実効性の高い省エネ活動を行っています。
- ・森林保全・緑化活動
当社は、長野県北佐久郡に「長野・東京ガスの森(194ha)」を開設し、2005年より森づくりや保全活動を通じて地球温暖化防止に貢献しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	7.71%	8.83%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.276	7.71%	2.58%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書(再エネ指定)を用いた実質再エネの電気をメニューAとして供給しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	東京電力エナジーパートナー株式会社 代表取締役社長 秋本 展秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区銀座8丁目13番1号 銀座三井ビルディング

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業、ガス事業等 ・お客さまのご要望に沿った最適なトータルソリューションの提案、充実したお客さまサービスの提供、安価な電源調達 ・小売電気事業者登録番号:A0269 ・ガス小売事業者登録番号:A0002 詳細は当社ホームページをご覧ください。 https://www.tepco.co.jp/ep/company/gaiyou/

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 経営改革本部 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6373-1111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	epsoumu@tepco.co.jp
公表の 担当部署	名称	東京電力エナジーパートナー株式会社 経営改革本部 業務統括室 総務グループ	
	連絡先	電話番号	03-6373-1111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	epsoumu@tepco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.tepco.co.jp/ep/index-j.html
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	25,730.00	22,973.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.457	0.447	100%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.494	0.502	
調整後CO ₂ 排出係数	0.441	0.441	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<注意> 記載のCO₂排出量ならびに排出係数等については、現在国の確認を受ける中で作成しているものです。国の確認の結果等により、今後値が変更となる可能性があります。

- ・脱炭素社会の実現に向け、当社はTEPCOグループの一員として再生可能エネルギーの主力電源化への取り組みを推進し、再生可能エネルギーの持つ価値を最大化するとともに社会全体の脱炭素化に貢献してまいります。
- ・自由競争環境下でのCO₂削減は大きな挑戦と考えていますが、上記取り組みの推進により、排出係数の低減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7,779,542	13.82%	7,686,031	14.74%
(FIT電気)	4,033,601	7.16%	4,295,147	8.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・当社は太陽光由来の電源と環境価値を提供する「サンライトプレミアム」、水力発電所の電気をお届けする「アクアプレミアム」、自然エネルギー由来の環境価値を証書化した「グリーン電力証書」、住宅等で生まれた環境価値と電気をお届けする「非化石証書付電力」等多彩なメニューをお客さまのご要望に沿ってご提案します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
849,532	1.51%	931,078	1.79%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社は、他社から高炉ガスやコークス炉ガスなどの未利用エネルギーにより発電した電力を購入しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在当社では火力発電設備を保有していません。
(2019年4月1日より火力発電所は株式会社JERAに承継されています。)

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・「でんきの省エネ術」による家電のご使用方法の紹介をはじめ、ご家庭向け会員サイトである「くらしTEPCO」や、法人・事業用のお客さま向け会員サイトである「ビジネスTEPCO」などで省エネ情報の提供などを積極的に行っています。
- ・お客さまのニーズに応えるべく、発電の際にCO2を排出しない水力発電の電力のみを販売する料金メニュー（アクアプレミアム、アクアエナジー100）を提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・CO2ゼロメニューのご提供

水力発電の電力のみを販売する料金プラン、小規模の非FIT太陽光発電設備を中心に太陽光由来の電気と環境価値を提供する料金プランを創設しています。

・省エネ・省CO2サービスの提供

法人向け、家庭向け双方にグループ企業一体で各種エネルギーサービスをご提供しています。（例. EVの活用、法人のお客さま向け省エネ分析サービス、ご家庭の省エネリフォーム等）

・カーボンニュートラル社会の実現には、再エネや原子力、火力など電源側のゼロエミッション化に加え、電気を利用するお客さまの、エネルギー利用におけるカーボンニュートラルも大切な要素です。当社は太陽光パネル、EV、蓄電池、エコキュート等の電化設備と、AI制御を組み合わせるなど、効率的な再エネ利用と電化を通じカーボンニュートラルに貢献します。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	公益財団法人東京都環境公社 理事長 山岸 徳男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区江東橋四丁目26番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業 再生可能エネルギー由来の電気を率先して選択するモデルを実践して見せるため、自ら小売電気事業者となり、自社施設及び都の施設へ再生可能エネルギー由来のFIT電気を供給するモデル事業を実施している。</p> <p>■その他 東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、東京における地球温暖化防止活動の拠点として、東京都や区市町村等と連携して普及啓発に取り組むとともに、都民や中小事業者へ地球温暖化防止の取組や省エネ対策(事業所の省エネ診断の実施等)を支援している。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	東京都地球温暖化防止活動推進センター	
	連絡先	電話番号	03-5990-5066
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	cnt-jukyu@tokyokankyo.jp
公表の 担当部署	名称	東京都地球温暖化防止活動推進センター	
	連絡先	電話番号	03-5990-5066
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	cnt-jukyu@tokyokankyo.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	東京都地球温暖化防止活動推進センター
		所在地:	東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル10階
		閲覧可能時間 9:00~17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.36	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.200	0.000	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.491	0.459	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

可能な限り再生可能エネルギー由来のFIT電気を利用するよう取り組んだ。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,027	56.85%	1,593	93.78%
(FIT電気)	1,027	56.85%	1,593	93.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・前々年度(2019年)10月より、再生可能エネルギー由来のFIT電気の更なる拡充として、新たに他社小売電気事業者から廃棄物を用いたバイオマス発電によるFIT電気を調達し供給している。 ・前々年度(2019年)10月より、FIT電気の調達において、間接オークション個別IDの取得により、FIT電気の特定が可能となり、再エネ率が増加した。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

自社施設である東京都環境科学研究所及び水素情報館「東京スイソミル」では、ポスターを掲示し、施設見学者等に対して再生可能エネルギーに関する普及啓発を図っている。

また、ホームページや請求書の送付の際などに、供給している電気の電源構成・CO2排出係数を表示するなど、地球温暖化対策のための情報提供を行っている。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

公社は、これまでスマートエネルギー都市の実現や快適な都市環境の創出に向けて、省エネルギー対策、廃棄物の適正処理と資源循環の促進、自然環境の保全のほか、環境の改善・向上に資する調査研究など幅広く事業を展開している。また、環境事業に取り組む公益団体として、都民・事業者が行うSDGsにつながる環境への取組の支援・促進や、多様な主体との連携・協働において中核的な役割を果たすなど、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献していく。

また、東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、東京における地球温暖化防止活動の拠点として、東京都や区市町村等と連携して普及啓発に取り組むとともに、都民や中小事業者へ地球温暖化防止の取組や省エネ対策(事業所の省エネ診断の実施等)を支援している。

平成16年10月には環境マネジメントシステム国際規格ISO14001の認証を取得し、事業活動を通して、快適な都市環境の形成と生活環境の向上に寄与してきた。認証取得から10年が経過し、各サイトにおける取組みが十分に定着するとともに、着実に成果が現れてきていることから、これまでの取組・経験を踏まえ、平成27年4月より日常業務活動に特化した独自の環境マネジメントシステムを導入し、環境方針に基づき、環境の維持やさらなる向上に積極的に貢献していくため、環境マネジメント活動を推進している。東京都地球温暖化防止活動推進センターでは、センター内の運用基準を明確にした、エネルギー管理標準の策定など、全員参加で省エネに取り組んでいる。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

該当なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	東彩ガス株式会社 代表取締役 土屋 友紀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県越谷市越ヶ谷一丁目14番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2019年2月以降、弊社のガスをご利用いただいている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部計画課	
	連絡先	電話番号	048-962-1138
		ファクシミリ番号	048-962-1386
		電子メールアドレス	business_plan_tosai@ml.nichigas.co.jp
公表の 担当部署	名称	業務部計画課	
	連絡先	電話番号	048-962-1138
		ファクシミリ番号	048-962-1386
		電子メールアドレス	business_plan_tosai@ml.nichigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月02日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせに対し回答いたします。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.12	0.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.552	0.462	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.503	0.407	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取組は行っていませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っていませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネマインドの醸成に向けて、弊社会員サービス「マイニチガス」において、電気使用量の見える化をおこなっております。
その他、お客様のニーズを見極めつつ、お客様が負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業で使用する自動車には天然ガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。
- ・本社オフィスにてクールビズを実施しております。
- ・社内会議に際しては、ペーパーレス・ディスプレイ表示を基本とし、紙の節約による森林資源の保護に貢献しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

前年度は具体的な対応は行っていません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	東北電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 樋口 康二郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	宮城県仙台市青葉区本町一丁目7-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	資本金 : 2,514億円 供給区域 : 青森県, 岩手県, 秋田県, 宮城県, 山形県, 福島県, 新潟県 他 発電設備 : 水力・・・205カ所 245万kW 火力・・・8カ所 1,130万kW 地熱・・・4カ所 19万kW 太陽光・・・4カ所 0.48万kW 原子力・・・2カ所 275万kW 合計・・・223カ所 1,669万kW 販売電力量(小売) : 65,952百万kWh ※データは2021年3月末時点

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グループ戦略部門 カーボンニュートラル・環境戦略ユニット(カーボンニュートラル戦略)	
	連絡先	電話番号	022-225-2111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	発電・販売カンパニー 法人営業部(販売計画)	
	連絡先	電話番号	022-225-2111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年08月24日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:
	入手方法:	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問い合わせ	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	105.84	99.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.531	0.487	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.534	0.468	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・当社の温対法に基づく調整後CO₂排出係数は2019年度0.521kg-CO₂/kWhから、2020年度0.457kg-CO₂/kWh(速報値)に約12.3%改善しました。以下の取り組み等を通じ、CO₂排出量・排出係数の低減に取り組んでいます。

・①再生可能エネルギーの開発:東北6県・新潟県を中心に、風力を主軸として200万kWの開発を目指す、②火力発電の高効率化:建設中の上越1号機における、世界最高水準となる熱効率63%以上の実現等、③原子力の早期再稼働:安全確保を大前提とした原子力早期再稼働に向けた取り組みの加速、④お客さまのエネルギー利用効率向上に向けた取り組みの強化:環境性・省エネ性・安全性に優れたエネルギーシステムのご提案等

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	44,446	22.31%	42,195	20.64%
(FIT電気)	17,103	8.58%	15,899	7.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社は、再生可能エネルギーを将来の主力電源と位置づけ、東北6県・新潟県での再生可能エネルギーの責任ある事業主体となるべく、風力発電を主軸に、太陽光・水力・地熱・バイオマス等の再生可能エネルギー全般について、当社および当社企業グループが培ってきたノウハウを活用しながら新たな開発や事業参画に取り組み、2030年以降のできるだけ早期に200万kWの開発を目指しております。

・2020年度末の時点で、当社および当社企業グループでは、約50万kWの開発案件に取り組んでおります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・当社は都内に火力発電所を所有していません。都内以外に所有する火力発電所への措置は以下のとおりです。

・2019年3月に廃止した緊急設置電源の秋田火力発電所5号機と東新潟火力発電所5号機においては、2020年度、東新潟火力発電所4-1号系列にガスタービン転用することで、廃止設備を有効活用するとともに、運用性の向上と熱効率向上による燃料消費量・CO2排出量削減を図っております。

・2023年6月に営業運転開始を見込む上越火力発電所1号機においては、建設工事の進捗状況を踏まえ、運転開始時期を6ヶ月前倒し、2022年12月としました。

・また、環境性や経済効率性の低い経年火力電源の休廃止を進めており、東新潟火力発電所港1号機および同港2号機については、2021年3月に長期計画停止としました。さらに、将来的には廃止する方向で検討を進めていくこととしていた秋田火力発電所4号機については、2023年3月に廃止することとしました。

・この他、更なる運用効率向上を目的に、ビッグデータ分析やIoTなど、最先端デジタル技術の導入を進めています。2017年より東芝エネルギーシステムズ(株)と共同で検証を進めてきた、設備の異常兆候の早期検知や熱効率の向上に寄与する2つのシステムについて、2020年3月までに、当社の全火力発電所(8発電所、16基)に導入し、既に運用を開始しており、引き続き日常のきめ細やかな運転管理や高効率プラントの安定運転を行うことにより熱効率の維持・向上に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・当社ホームページ上では「省エネでエコな暮らし」等の特設ページを設けており、「省エネチェックシート」等のコンテンツや省エネ手法の紹介を通じて、個人のお客さまに対しても省エネ情報の提供等に積極的に取り組んでいます。

・また、地球温暖化対策に関心の高いお客さまのニーズを踏まえ、東北電力グループが保有する水力発電所および地熱発電所(いずれもFIT適用外)で発電されたCO2排出ゼロの再生可能エネルギー由来の電力を使用したプランを、一部の大口のお客さまに提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・各事業所における空調、照明、OA機器の節電対策等を通じて、全社大で節電・省エネの徹底に取り組みました。

・各事業所において、植樹活動や緑のカーテン運動等の環境活動を通じて、地域の皆さまとともに地球温暖化対策に取り組みました。

・気候関連シナリオに基づく事業リスク・機会と対応の検討: 将来の気候変動に係るリスク・機会を把握するため、中長期的な時間軸で2050年以降を念頭としたシナリオ分析を開始しました。

・2020年7月より、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、東芝エネルギーシステムズ(株)、岩谷産業(株)、旭化成(株)とともに、福島県浪江町で再生可能エネルギーを利用した世界最大規模の水素製造施設「福島水素エネルギー研究フィールド」の実証運用を開始しました。

・2020年9月に、当社として2回目となる「東北電力グリーンボンド」を発行しました(1回目は2020年2月に発行)。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	東北電力エナジートレーディング株式会社 代表取締役社長 土方 薫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館10階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 当社は、主に低圧小口需要家を対象に電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力トレーディング部	
	連絡先	電話番号	03-6632-6051
		ファクシミリ番号	03-6632-4770
		電子メールアドレス	power-trading-bu@tohoku-epco-trading.com
公表の 担当部署	名称	電力トレーディング部	
	連絡先	電話番号	03-6632-6051
		ファクシミリ番号	03-6632-4770
		電子メールアドレス	power-trading-bu@tohoku-epco-trading.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年10月19日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.536	0.526	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.487	0.471	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

天然ガスを燃料とする高効率コンバインドサイクル発電設備からの電源調達をはじめ、水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達するよう努めてまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

水力発電、地熱発電、風力発電などの再生可能エネルギーを含む電源を継続して調達するよう努めてまいりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物発電などの未利用エネルギーを含む電源の調達を検討してまいりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力トレーディング部で、お客さまへ電力使用量の状況報告を通じて、省エネにつながる情報提供を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・温室効果ガス排出抑制を意識し、営業活動等において公共輸送機関を利用しております。
- ・打合せ時のペーパーレス化により紙資源の有効活用を推進しております。
- ・クールビズの実施や不要照明の消灯などにより、省エネに努めております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現時点では電力メニューを設定しておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社 東名 代表取締役 山本 文彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	三重県四日市市八田二丁目1番39号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業として、個人事業主や中小企業を中心として企業向けに低圧から特別高圧の電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	カスタマーオペレーション事業部	
	連絡先	電話番号	052-587-2080
		ファクシミリ番号	052-587-2077
		電子メールアドレス	denkikouri_info@toumei.co.jp
公表の 担当部署	名称	カスタマーオペレーション事業部	
	連絡先	電話番号	052-587-2080
		ファクシミリ番号	052-587-2077
		電子メールアドレス	denkikouri_info@toumei.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社東名				
		所在地: 三重県四日市市八田二丁目1番39号				
		閲覧可能時間 9:00-18:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.471	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.517	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現時点では、自社発電所での自然エネルギーによる発電量はありますが、再生可能エネルギーによる電力売買の情報や未利用エネルギー電源の入札情報等収集し、最大限に努める方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力売買の情報を収集し、最大限に努める方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在未利用エネルギーの利用計画はございませんが、未利用エネルギー電源の入札情報等収集し、最大限に努める方針です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社の火力発電所を保有しておりませんので特にございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様から、電気使用状況等省エネルギーニーズ等のご要望があればお応えするよう情報提供を実施していきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施していく。また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現行のプランが一つのみの為、特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社TOKYO油電力 代表取締役 染谷 ゆみ
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都墨田区八広3丁目39番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は20余年の油燃料の研究開発の結果、使い終わった生のままの油を発電する発電機の開発に成功しました。当初は発電を行い、FIT電気等で電気を販売。その後、レストランなどの排出事業者や一般市民の皆様が発電された電気を戻す「循環型社会」のモデル事業を目指すという思いのもと、電力自由化を機に売電会社を興しました。 グループ企業やこれまでのBDF繋がり企業へそのSVO発電機の販売も手掛けております。また関連企業への電気の融通、太陽光発電の仲介などで、再生可能エネルギーを主とした電気小売り事業者を目指しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5247-1396
		ファクシミリ番号	03-3613-1625
		電子メールアドレス	denki@tokyoyuden.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5247-1396
		ファクシミリ番号	03-3613-1625
		電子メールアドレス	denki@tokyoyuden.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にお問い合わせください。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.31	0.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.475	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.503	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2020年度は行っていません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃油を原料とした再エネ発電の取り組みを行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの取組、開発の実績は御座いません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社はなるべく環境にいいエネルギーを選んでもらえるよう広報につとめる中で、一人ひとりの生活者が生活の中で出来るCO2削減(油を捨てないなど)も促しております。また地域の廃油を回収する取り組みも行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

東京地域で使われた家庭や事業者の天ぷら油を回収し、二酸化炭素を増やさないバイオディーゼル燃料などへの再資源化を通して、私達の生活環境の改善に貢献していくためのリサイクルプロジェクトを行っています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社トーヨーエネルギーファーム 代表取締役 岡田吉充
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福島県相馬市中村1-2-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 自社・およびグループ会社のオフィスビル等に対し、電力小売事業を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	スマートエネルギー本部 国内事業部	
	連絡先	電話番号	03-5622-5707
		ファクシミリ番号	03-3212-6210
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	スマートエネルギー本部 国内事業部	
	連絡先	電話番号	03-5622-5707
		ファクシミリ番号	03-3212-6210
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月02日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
	閲覧可能時間					
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
入手方法:						
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に公表する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.06	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.481	0.473	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.500	0.499	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現時点での具体的な対策は行っていません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はありませんが、将来的に、導入を検討していきたいです。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用をしておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

使用電力のweb閲覧により、使用電力削減のための電力の見える化を推進しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内およびグループ会社の事業所ではクールビズによる電気使用量の節電を実施しています。
また将来的に、再生可能エネルギー等からの調達を検討していきたいと考えています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ところざわ未来電力 代表取締役 中村 俊明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県所沢市宮本町2-21-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電気の供給に関する事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ところざわ未来電力	
	連絡先	電話番号	04-2940-5030
		ファクシミリ番号	04-2940-5031
		電子メールアドレス	info@tokorozawa-mirai.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ところざわ未来電力	
	連絡先	電話番号	04-2940-5030
		ファクシミリ番号	04-2940-5031
		電子メールアドレス	info@tokorozawa-mirai.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.065	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.328	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ電源の調達

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	66.82%
(FIT電気)	-	-	0	57.49%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再エネ電力の地産地消

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	9.54%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

特に無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特に無し

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業活動等に係る移動手段は車ではなく、徒歩、もしくは公共交通機関を積極的に利用しています。
夏季はクールビズの実施をしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再生可能エネルギー電源(FIT含む)100%で調整後CO₂排出係数ゼロとなる電力メニュー「トコロんでんき再エネプラン」を設け、より環境に配慮した電源を選択できるようにしている。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	凸版印刷株式会社 代表取締役社長 磨 秀晴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都台東区台東1-5-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■当社のエネルギーソリューション 電力その他のエネルギーに関する、供給、販売、サービス等</p> <p>■当社の事業内容 「印刷テクノロジー」をベースに「情報コミュニケーション事業分野」、「生活・産業事業分野」および「エレクトロニクス事業分野」の3分野にわたり幅広い事業活動を展開しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業開発本部 ビジネスイノベーションセンター エネルギーソリューション推進室	
	連絡先	電話番号	03-3835-5126
		ファクシミリ番号	03-3835-6326
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	広報本部	
	連絡先	電話番号	03-3835-5636
		ファクシミリ番号	03-3837-7675
		電子メールアドレス	kouhou@toppan.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年08月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 凸版印刷 営業ビル1号館 1階受付
		所在地: 東京都台東区台東1丁目5番1号
		閲覧可能時間 平日 9:00~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:
	入手方法:	
<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	13.61	10.08

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.499	0.480	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.480	0.468	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>・当社では温暖化対策として、電力の調達において排出係数を考慮した調達を行いました。引き続き優先的に実施します。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	3	0.02%
(FIT電気)	0	0.00%	3	0.02%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>再生可能エネルギーの調達を開始しました。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等について、現段階では検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・当社では火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電力負荷平準化のため、時間帯別(昼間・夜間)によって異なる料金単価を設定しています。
・スマートメーターなどから得られる電力ログから、電力の使用状況や電力需要を予測し、需要者と情報の見える化、共有化を進めています。さらに、効率的なエネルギーの使い方や省エネの提案につなげています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・再エネ利用促進の一環として、自社関連会社の工場に太陽光発電設備を導入し、発電した電力を工場内で自家消費しております。
・電力の調達においては、CO2排出量などを十分に考慮して進めます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ / kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・実績なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社トヨタエナジーソリューションズ 代表取締役社長 等 哲郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県豊田市元町1番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆小売電気事業 2013年度(7月)より、東京エリアにて特定規模電気事業を開始。グループの自動車販売店や業務用ビルに対し供給を行っています。2016年4月より、小売電気事業者として登録し、事業を継続しております。</p> <p>◆その他 マイクロガスタービン関連事業、省エネルギーソリューション事業、エネルギーマネジメント事業に取り組んでいます。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー管理グループ	
	連絡先	電話番号	052-218-7843
		ファクシミリ番号	052-218-7848
		電子メールアドレス	info@mail.ene.toyota-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称	エネルギー管理グループ	
	連絡先	電話番号	052-218-7843
		ファクシミリ番号	052-218-7848
		電子メールアドレス	info@mail.ene.toyota-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月13日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: (株)トヨタエナジーソリューションズ				
		所在地: 愛知県名古屋市中区栄二丁目1-1				
		閲覧可能時間 09:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	20.46	21.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.461	0.519	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.420	0.474	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・CO2排出係数の低い発電所から調達を行い、排出係数の低減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社所有の再生可能エネルギー発電はありませんが、他社所有の環境負荷の低い発電所からの調達を行っています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在計画はなし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社で保有する火力発電所はなし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社のお客様に対し、Web上で電力使用状況を公開し、それを把握いただくことで、地球温暖化対策にかかわる対策をサポートしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・お客様の環境・エネルギー分野において、CO2削減などの課題を解決するための総合的な提案を実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	TRENDE株式会社 代表取締役 妹尾 賢俊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区東神田1-16-7

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	主に一般家庭への電力小売事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電話番号	-
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	bg@trende.jp
公表の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電話番号	-
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	bg@trende.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせに随時対応致します					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.51	9.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.452	0.456	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.403	0.401	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO ₂ 排出係数のより小さい電源の採用に努めました。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	4	0.02%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

試験的に非FIT太陽光発電所からの買電を行いました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組を実施することができませんでしたが、今後検討していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

インターネット上で日々の使用状況の確認していただくことにより、節電の取組みに役立てていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社事務所でのクールビズや昼休みの消灯、および定時退社の推奨などの取組みを通じ、節電に取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

排出係数に差異のあるメニューは無いことから、メニュー別報告は行っておりません。環境価値を訴求した契約メニューの検討を致します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社とんでんホールディングス	代表取締役 長尾 治人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市南区白幡1-14-15	

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有	<input checked="" type="radio"/> 無		
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧	<input checked="" type="checkbox"/> 高圧	<input type="checkbox"/> 低圧(電力)	<input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売り電気事業 自社レストランのみに小売り事業を実施しており、一般向けの電力販売は行っていません。			

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務部	
	連絡先	電話番号	048-838-7878
		ファクシミリ番号	048-838-8866
		電子メールアドレス	e_power@tonden.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月31日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社とんでんホールディングス				
		所在地: 埼玉県さいたま市南区白幡1-14-15				
		閲覧可能時間 09:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.34	0.95

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.109	0.393	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.243	0.432	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電電力を購入

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,218	38.74%	440	18.15%
(FIT電気)	1,218	38.74%	440	18.15%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度は太陽光発電電力のみ。 ・開発は行っていません。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーを利用した電気供給の取組等については現在検討していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・各店舗毎に節電を指導しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・使用電気機器の削減による電力使用量の削減

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社中之条パワー 代表取締役 山本政雄
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町1828

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、所在地である群馬県中之条町の地場産再生可能エネルギー電気を、主に地域の公共施設や事業所一般家庭を中心に電力小売事業を行っています。弊社が契約している主要な電源は、群馬県中之条町が自治体の事業として行っている太陽光や小水力の発電所です。また、卒FITの買取も実施しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社中之条パワー	
	連絡先	電話番号	0279-25-8072
		ファクシミリ番号	0279-25-8092
		電子メールアドレス	info@nakanojo-power.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社中之条パワー	
	連絡先	電話番号	0279-25-8072
		ファクシミリ番号	0279-25-8092
		電子メールアドレス	info@nakanojo-power.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月11日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 群馬県吾妻郡中之条町大字中之条町1828				
		閲覧可能時間 9:00～17:00				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.276	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.455	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>■ 電力調達に係る取組方針</p> <p>・地場産再生可能エネルギーを中心に調達しています。再生可能エネルギーの比率を高めるために、卒FITの電力買取を進めていると共に、廃棄物発電からの調達も積極的に考えています。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	15	40.75%
(FIT電気)	-	-	15	40.75%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>卒FIT太陽光発電の買取を2019年度から開始するとともに、2020年度から弊社と自治体とのタイアップでその電気を自治体に寄付していただき、地域通貨を発行する事業を行っています。</p>
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特に実施していません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーによる電力の地産地消と地域活性化への貢献等をテーマとしたセミナー等の開催

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	西日本電力株式会社 代表取締役社長 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー17F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	西日本電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp
公表の 担当部署	名称	西日本電力株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps-dev@panair.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月24日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.32	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.547	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.415	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

今後、電力の供給予定なし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

今後、電力の供給予定なし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

今後、電力の供給予定なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日産トレーディング株式会社 代表取締役 河原 守
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市戸塚区川上町91-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関連事業者向け電力小売(東京都内需要家との契約が2022年3月末までに全て終了する予定であるため)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グローバルマテリアル事業本部 化学品エネルギーグループ 燃料チーム	
	連絡先	電話番号	050-3360-2043
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denryoku@nitco.co.jp
公表の 担当部署	名称	グローバルマテリアル事業本部 化学品エネルギーグループ 燃料チーム	
	連絡先	電話番号	050-3360-2043
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denryoku@nitco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年12月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	弊社担当部署より開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.64	0.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.366	0.268	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.421	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>特にございません。</p>

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,034	23.11%	968	40.90%
(FIT電気)	1,034	23.11%	968	40.90%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>現在実績ありません。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

特にございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別商品ございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日鉄エンジニアリング株式会社 代表取締役社長 石俣 行人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区大崎一丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>【小売電気事業等】</p> <p>・弊社グループが建設・操業する廃棄物発電(バイオマス発電)や需要家工場内の自家用発電設備等からの余剰電力、日鉄グループ所有の太陽光発電より発生する電力などを用いて、全国で電力小売事業を展開しています。 (北陸・四国・沖縄等離島を除く)</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境・エネルギーセクター 営業本部 電力ソリューション部 企画・需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6665-3560
		ファクシミリ番号	03-6665-4826
		電子メールアドレス	power-business@eng.nipponsteel.com
公表の 担当部署	名称	環境・エネルギーセクター 営業本部 電力ソリューション部 企画・需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6665-3560
		ファクシミリ番号	03-6665-4826
		電子メールアドレス	power-business@eng.nipponsteel.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった場合に提出する					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	162.87	99.87

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.577	0.567	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.709	0.676	
調整後CO ₂ 排出係数	0.621	0.626	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

弊社グループにて建設・操業を行う廃棄物発電からの余剰電力の活用をはじめ、水力・風力・バイオマス・太陽光等未利用エネルギー／再生可能エネルギー発電からの電力調達に取り組んでいます。また、非化石証書等の調達に取り組んでいます。

- ・火力電源の調達量が減少したため、排出係数が減少しました。
- ・非化石証書購入により調整後排出係数が改善しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,383	1.55%	428	0.24%
(FIT電気)	3,960	1.40%	428	0.24%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・弊社グループにて建設・操業を行う廃棄物発電(バイオマス発電)や日鉄グループ所有の太陽光発電より発生する電力の調達及び非化石証書等の調達を行いました。
- ・弊社グループにて建設・操業を行う廃棄物発電(バイオマス発電)からの余剰電力の活用をはじめ、水力・風力・バイオマス・太陽光等未利用エネルギー・再生可能エネルギー発電からの電力調達に取り組みます。また、非化石証書やJクレジット等の調達に取り組みます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
2,593	0.92%	6,971	3.96%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・弊社グループが運営を委託されているごみ処理施設からの余剰電力を小売電気事業用に活用しております。また日本製鉄グループで使用する電気の一部は「工場の廃熱又は排圧」を利用した発電(CDQ:コークス乾式消火、TRT:高炉炉頂圧回収タービン)により賄う等、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・発電設備の平均稼働出力を向上させることで、機関の熱効率の向上を図ることや、補機の稼働台数を減らすなど所内動力の抑制・送電端での電力利用の向上を図ること等を、継続的に取り組んでおります。
・他社等発電設備については、CO2排出量の把握への協力を通じ、発電所の稼働状況の把握に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■太陽光等の再生可能エネルギーや、廃棄物発電を活用した、RE100メニューや低炭素型電力メニューを設定しています。
■問い合わせに応じ、需要家の使用電力量の状況等の情報提示を行うほか、お客さま専用Webサイト等を通じた現在の消費電力量の情報提供を行うなど、電力使用状況の把握を助勢することで、地球温暖化対策にかかわる取り組みをサポートしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■「電気事業における低炭素社会実行計画」に謳われている電力業界全体として「2030年度に排出係数0.37kg-CO2/kWh程度(使用端)を目指す。」との目標の達成に向け、継続的に温暖化対策へ取り組んでいく予定です。
■弊社グループが建設・操業する廃棄物発電(バイオマス発電)からの余剰電力や太陽光等の再生可能エネルギーを調達し供給することで、低炭素電気の普及の促進に努めます。
■その他の温暖化対策に係る取組方針
日本製鉄グループは、「環境基本方針」を策定し、環境対策を企業経営の根幹に位置づけ、省エネルギーやリサイクルなど足元の課題に加え、地球温暖化対策に資する技術開発など長期的な課題にも取り組んでいます。「環境基本方針」・「環境保全型社会の構築」への貢献・事業活動の全段階における環境負荷低減・国際的視野に立った地球規模の環境保全への取組また、グループとして将来のエネルギー技術として注目される、水素、クリーンコール、CO2分離・貯留などの技術開発にも積極的に取り組んでいきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.594	24.62%	0.48%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入しメニューAに調達した再エネに対して環境証書を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日本エネルギー総合システム株式会社 代表取締役 黒淵誠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	香川県高松市林町1964番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー事業 建築請負事業 不動産事業 新電力事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	087-813-5907
		ファクシミリ番号	087-813-5977
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	087-813-5907
		ファクシミリ番号	087-813-5977
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所: 高松支店				
		所在地: 香川県高松市林町1957-1				
		閲覧可能時間 10時～17時				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.02	1.31

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.481	0.475	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> ・トラッキング付き非化石証書の購入により、調整後CO₂排出係数の削減。 ・2019年度からの卒FIT電気の買い取りと、非FIT非化石証書の取得。 ・自社の非FIT太陽光発電所を四国電力管内に建設し、再生可能エネルギー(太陽光発電)を調達。 ・再生可能エネルギー(太陽光発電)からの調達
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.71%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>四国エリアに非FIT発電所を所有しており、その他エリアにも非FIT発電所の建設を予定しております。また、営業を中心に、自家発電、自家消費、自己託送、余剰電力に関しては蓄電池の設置等再エネ電力の導入を積極的に推進し、民間施設等へ脱炭素化に有効な自家発電所や蓄電池の整備の導入をご提案させて頂いております。</p>
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーは所有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

二酸化炭素排出削減を希望される需要家様に対し、非化石証書を利用した具体的な削減方法をご提案させていただき、また、今後は自家発電所の建設による、自家消費についてもご提案させていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全国各地にFIT発電所の所有と、また非FIT発電所を四国エリアに所有しております。本年度内にさらに四国エリアと関西電力エリアに非FIT発電所の稼働と、その他のエリアにも非FIT発電所の建設計画を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.468	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・非化石証書の導入による調整後排出量の削減をしております。
 ・2020年より非FIT発電所からの電力供給と非化石証書のミックスでの調整後排出量のゼロ化を推進しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日本瓦斯株式会社 代表取締役社長 和田 眞治
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区代々木4丁目31番8号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 2018年11月以降、弊社のガスをご利用されている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。</p> <p>・その他 産業用のお客さまを中心に、省エネルギー診断業務を行っています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5308-2121
		ファクシミリ番号	03-5350-6215
		電子メールアドレス	soenekikaku@nichigas.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5308-2121
		ファクシミリ番号	03-5350-6215
		電子メールアドレス	soenekikaku@nichigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせに対し回答		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	16.71	42.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.462	0.514	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.413	0.459	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネマインドの醸成に向けて、弊社会員サービス「マイニチガス」において、電気使用量の見える化をおこなっております。
その他、お客様のニーズを見極めつつ、お客様が負担を感じる事のないサステナブルな地球温暖化対策について、サプライサイド・デマンドサイドの両面から検討して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業で使用する自動車の大半には天然ガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。また、今後は、業務車両のEV化にも取り組んでいきます。
- ・本社オフィスにてクールビズを実施しております。
- ・社内会議に際しては、テレワークの推進、ペーパーレス・ディスプレイ表示を基本とし、紙の節約による森林資源の保護に貢献しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日本テクノ株式会社 代表取締役社長 馬本 英一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル53階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電気エネルギーに関する総合サービス業</p> <ol style="list-style-type: none">キュービクル常時監視システム販売および省エネコンサルティング高圧電気設備保安管理・点検業務電気料金自動検針業務(テナントビルの自動検針システム)電力小売事業発電事業 <p>①千葉県袖ヶ浦市にガス火力発電所(10.9万kW)を所有しております。 ②新潟県上越市にガス火力発電所(10.9万kW)を所有しております。 ③茨城県東茨城郡に日本テクノパワー株式会社を設立し、太陽光発電による電気を当社需要家に供給しております。 ④子会社にて関西エリアに火力発電所を有しております。主に関西エリアへの需要調整用として供給しております。</p> <ol style="list-style-type: none">一般電気工事企業・住宅向け太陽光発電設備の販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業本部 企画開発部	
	連絡先	電話番号	03-5909-8458
		ファクシミリ番号	03-5909-3043
		電子メールアドレス	ntech-pps@n-techno.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業本部 企画開発部	
	連絡先	電話番号	03-5909-8458
		ファクシミリ番号	03-5909-3043
		電子メールアドレス	ntech-pps@n-techno.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2021年09月01日 ~ 2022年07月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.n-techno.co.jp
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	77.91	70.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.444	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.402	0.382	
調整後CO ₂ 排出係数	0.533	0.493	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・平成23年度から木質バイオマス発電所からの電力を調達する事により、CO₂排出低減に取り組んでおります。
- ・高効率ガスエンジンだけで構成される自社発電所からの電力を小売用として利用しております。
- ・地方公共団体の水力発電所が契約終了した事より、前年度より電源構成が変わりました。
- ・今後も、排出係数の低い電源からの電力調達も積極的に行ってまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	29,252	16.67%	10,474	6.58%
(FIT電気)	29,252	16.67%	9,751	6.12%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・平成25年度より自社の太陽光発電所からの再生可能エネルギーの供給を行っております。
- ・平成23年度より木質バイオマス発電所からの電力の調達を行い、都内の需要家様へ供給を行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度は未利用エネルギーの供給実績はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・平成24年度から、自社発電所である袖ヶ浦グリーンパワーが運転を開始し、平成27年度からは、新潟県上越市に当社2件目となるガスエンジン発電所、上越グリーンパワーが運転を開始しました。
・両発電所は、14基のガスエンジンの組み合わせにより、需要状況に合わせて常に高い発電効率を維持し、柔軟に出力調整を行える発電所です。また、大気による出力への影響が極めて小さく、電力需要の大きい夏季においても出力低下、効率低下が少ない為、高い発電性能を維持出来るのが特徴となっております。
・需要状況に合わせて常に高い発電効率を維持する為、14基の組み合わせによる運転台数の制御や調整運転を行い、高効率な発電を行えるよう取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・高圧電気の需要家様に当社のスマートメーターを導入し、電力の「見える化」と「理解る化」で上手な省エネ活動をサポートする「電力コンサルティング」、省エネを実現させるための「省エネ設備改善」などを提案しております。具体的には、需要家様のPCでも電力使用状況を閲覧出来るサービスを提供し、効率的な電気の使用をお客様自身で運用・確認を行えるシステムを提供しております。
・また高圧需要家様に対して、電力使用状況の実績などの情報提供を電話や定期的な訪問を行い、需要家様に合わせた電気使用の効率化やCO2削減に向けたコンサルティングを行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・全事業所及び全組織の環境意識を向上させ、また環境対策を行う為、環境・品質・CSRマネジメントシステムを策定し実践しております。社内に環境管理課を設置し、全社の環境マネジメントシステムの実行業務の支援や、環境目標の設定・計画策定と評価を行っております。
・子会社にて需要家様の設備改善を中心としたサービスを提供し、省エネ機器の導入・受変電設備の改修・再生可能エネルギー設備の導入など、効率的な事業運営の推進に向けてサポートを行っております。
・社有車を使用する社員が道路上の法令を遵守し、環境に優しい運転を心がけるため、車の運行状況やルート、運転時間を完全に見える化し、管理を徹底しています。それに伴い、速度オーバーや急ブレーキが減り、安全性の向上だけでなく、燃費も改善され、コストやCO2の削減につながっています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	日本電灯電力販売株式会社 代表取締役 萱島 達広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区九段南1-5-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■ 電力小売事業 弊社は店舗、オフィス、一般家庭向け需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-4405-5494
		ファクシミリ番号	03-4496-5308
		電子メールアドレス	info@nddh.co.jp
公表の 担当部署	名称	経営企画室	
	連絡先	電話番号	03-4405-5494
		ファクシミリ番号	03-4496-5308
		電子メールアドレス	info@nddh.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせに応じ回答		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.09	0.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.470	0.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.439	0.415	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>排出係数削減に向けて、環境負荷の低い電力の調達に努めています。 把握率が100%でない理由:BG内の融通電力で電源が特定できないものがあるため</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>取組実績はございません。導入を検討しております。</p>

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

取組実績はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現状では、特段需要家様への働きかけは計画しておりません。
全ての需要家様に対し電力使用量の可視化が可能となるシステムを導入しており、
需要家様に節電を促し需給バランスの安定化に取り組んでまいります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

対応検討中ですが、現時点では温暖化対策に係る措置は特段行っておりません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	Nature 株式会社 代表取締役 塩出晴海
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区宇田川町14-13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・電力小売事業 Natureは、「自然との共生をテクノロジーでドライブする」をミッションに掲げ、電力の需給を平準化し脱炭素に寄与することで、サステイナブルな選択肢の一つとして新たな電気のカタチを提供しております。スマートリモコン「Nature Remo」との連携により、その日の電力量料金単価に応じた家電の自動操作が可能になり快適さを損なうことなく、賢く電気代を節約することができます。</p> <p>・スマートリモコン関連事業 弊社のスマートリモコンである、Nature Remo シリーズの開発・製造・販売を行なっています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	070-4127-2531
		ファクシミリ番号	03-6277-4379
		電子メールアドレス	electricity@nature.global
公表の 担当部署	名称	Nature 株式会社	
	連絡先	電話番号	03-6277-4379
		ファクシミリ番号	03-6277-4379
		電子メールアドレス	electricity@nature.global

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月22日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.446	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.460	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

弊社は2021年度に搭載した「Nature Smart Eco Mode」という自動で節電する新機能の開発準備を行いました。本機能は、弊社のスマートリモコン「Nature Remo」と連携し、当社独自のアルゴリズムにより、電気代が高くなる時間帯に自動でエアコンの設定温度を調節することができます。お客様がボタン一つで手軽に節電できる利便性によって、省エネルギーが実施され、消費電力量を削減することでCO₂排出量、および排出係数の削減目標に取り組みました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社は今年度にHEMS製品であるNature Remo Eを発売し、需要家の住宅に設置された太陽光及び蓄電池のリアルタイム制御により再生可能エネルギーの自家消費率の増加に取り組みました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社は、前年度に未利用エネルギー等の取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は、火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社ネクシィーズ・ゼロ 代表取締役 吉田 琢磨
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都渋谷区桜丘町20番4号 ネクシィーズスクエアビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、飲食店等の需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施していま す。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社ネクシィーズ・ゼロ	
	連絡先	電話番号	03-6892-2161
		ファクシミリ番号	03-6892-2162
		電子メールアドレス	nx_denryoku@nexyz.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社ネクシィーズ・ゼロ	
	連絡先	電話番号	03-6892-2161
		ファクシミリ番号	03-6892-2162
		電子メールアドレス	nx_denryoku@nexyz.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年11月01日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input checked="" type="checkbox"/> その他	ご要望に応じて公表					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.21	2.42

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.474	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.509	0.497	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卸市場からの調達のため、対策実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

卸市場からの調達のため、対策実績はありません。 再生可能エネルギー等のCO ₂ 排出係数の低い電源をはじめ、卸市場以外からの調達を検討していきます。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未使用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

LED等の省エネ設備の導入事業を行い、電気使用量削減をすすめています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズを実施し、電力使用量削減をすすめています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	Next Power株式会社 代表取締役社長 古澤公志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-2-1 住友不動産人形町ビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売り電気事業 弊社は、卸電力供給者から電力を購入し、マンション共用部等の電力自由化対象の需要家への電力小売り事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	営業推進本部 第2営業部	
	連絡先	電話番号	03-5640-1130
		ファクシミリ番号	03-5640-1131
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	営業推進本部 第2営業部	
	連絡先	電話番号	03-5640-1130
		ファクシミリ番号	03-5640-1131
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年08月17日		～	2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
		入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にメール・FAXで問合せ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.74	9.45

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.481	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.511	0.514	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・バランシンググループとして、電源構成において、天然ガス/都市ガス利用の可能な限りの拡大を図りました
- ・バランシンググループとして、自治体の一般廃棄物発電や再生可能エネルギーからの電力調達に努力しました。
- ・弊社事務所内のエネルギー消費量を削減する努力を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・再生可能エネルギーの利用実績はありませんでした。
- ・バランシンググループとして、非化石取引市場の活用も検討し、引き続き再エネ電源の拡大に注力しました。
- ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電からの電力の調達に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーの利用実績はありませんでした。
・バランシンググループとして、自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達ができるように努力しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は保有しておりません。
・バランシンググループとして、契約先発電所の熱効率向上に向けて、より効率の良い運転・制御方法について協議・検討を推進しました。
・バランシンググループとして、指令値にて稼働する契約発電所においては、可能な範囲で高効率化運転となる(負荷率の高い)指令を指向し、排出係数の削減を目指しました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・省エネ意識の向上、需要家に対して節電を申し入れました。
・お客様の省エネ意識の向上に貢献できるように、使用電力量等のデータ提供サービスを行い、ユーザーの意見を聴取しながらサービスの充実を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・社用車を持たない経営方針を継続しました。
・本社オフィス内で使用していない会議室等を消灯したり、冬場は空調の設定温度を低めにするなど省エネ、節電に努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社NEXT ONE 代表取締役 斉藤 徹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBFイースト3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 沖縄を除く全国エリアにて個人住宅を中心とした電力の小売事業を行っております。 工場・オフィスビル等高圧電力を利用している需要家への小売事業も実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力管理事業部	
	連絡先	電話番号	03-5774-0372
		ファクシミリ番号	03-5774-5521
		電子メールアドレス	info@nj-e.jp
公表の 担当部署	名称	電力管理事業部	
	連絡先	電話番号	03-5774-0372
		ファクシミリ番号	03-5774-5521
		電子メールアドレス	info@nj-e.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021年09月01日 ~ 2022年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
	入手方法:		
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話にて問い合わせ。 株式会社NEXT ONE 電力管理事業部(TEL.03-5774-3072)		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.86	2.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

100%市場での調達のため不明。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

100%市場での調達のため不明。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

100%市場での調達のため不明。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量を見える化できるシステムを推進。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・5月～10月末まで長期クールビズの取り組みをしております。
- ・LEDの省エネ照明を社内に導入しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

対応メニューなし。